

千島土地株式会社設立 110 周年記念事業

千島土地コレクション「TIDE – 潮流が形になるとき –」詳細発表！



千島土地株式会社（大阪市住之江区 代表取締役社長：芝川能一）は、株式会社設立 110 周年を記念して、これまでに蒐集したアート作品を展示する「千島土地コレクション『TIDE – 潮流が形になるとき –』」を 2022 年 7 月 6 日（水）から 11 日（月）まで、家具店舗を再生したギャラリー kagoo（カゲー）をメイン会場に北加賀屋各所で開催いたします。

当社は、2009 年より「[北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ（KCV）構想](#)」を掲げ、所有地である北加賀屋エリアを創造性あふれる魅力的なまちに変えていく試みを進めています。現在、KCV 関連の拠点は 40 箇所を超え、「アートのまち北加賀屋」が少しずつ形になって参りました。本展では、当社のこうした活動の中で出会った作家による作品を中心に紹介いたします。また、本展のキュレーションは、KCV 拠点の一つであるシェアスタジオ Super Studio Kitakagaya (SSK) で活動する笹原晃平が担当。北加賀屋のまちと共に育ってきた千島土地コレクションを是非お楽しみ下さい。

同期間、北加賀屋では現代美術のアートフェア「ART OSAKA 2022 Expanded」（大型作品に特化したセクション）が開催されるほか、周辺施設も特別に一般公開し、まちを回遊して様々なアート作品に触れていただけます。

■本件に関するお問い合わせ先 千島土地株式会社 担当：宇野

〒559-0011 住所：大阪市住之江区北加賀屋 2-11-8 北加賀屋千島ビル 4F

TEL：06-6681-6646(平日 9:30-17:30) / FAX：06-6681-6188 / Email：y.uno@chishimatochi.com

本展覧会コンセプト

本展覧会は、1969 年にスイスで開催された「態度が形になるとき」を参考に企画されました。ここでは千島土地コレクションにおける、①収蔵の経緯、②場所の来歴、③作家の由縁、④作品の遣道、というそれぞれの「潮流」が交錯する瞬間的な状況を、展覧会という「形」で広く公開する試みを行います。

アートフェアの内側では議論のしづらい「人はなぜアートを所有するか？」を問いかけながら、街で生きること（=Live in your town）を考える場となる展覧会を目指します。

キュレーター・笹原晃平

■開催概要■

千島土地株式会社設立 110 周年記念事業 千島土地コレクション「TIDE - ^{タイド}潮流が形になるとき-」

会期：2022 年 7 月 6 日（水）～11 日（月）

メイン会場：kagoo（大阪市住之江区北加賀屋 5-4-19）

サテライト会場：千島文化（北加賀屋 5-2-28）、クリエイティブセンター大阪 屋外（北加賀屋 4-1-55）

時間：6・7 日 13:00～20:00 / 8～10 日 11:00～20:00 / 11 日 11:00～17:00

入場：無料

主催：千島土地株式会社

キュレーション：笹原晃平

会場設計：MakeEndsMeet

URL：https://chishima-foundation.com/projects/chishimatochi_exhibition



kagoo



千島文化



クリエイティブセンター大阪 屋外

■キュレーター・笹原晃平 プロフィール■

1984 年東京都出身。東京藝術大学美術学部先端芸術表現科卒業。周辺環境への取材とその場の関係性の構築から出発し、インスタレーション作品を発表するアーティストである。表現メディアに固執せず、様々な方法論で制作を行う一方、一貫して「人間の生活」を探究することにより、美術のみならず人類学や建築学などの総合的な分野への接続を試みている。

2007 年《Home and Away》により川俣正賞を受賞。2008 年《Soup and Recipe》でシテースケーパーズ・グラントを、2012 年《P.I.V.O》で野村財団芸術文化助成を受給。2016 年スポンティニアス・ビューティーにより京都芸術センターのキュレータードラフトに選出。2019 年《Sunny》が FRAC Grand Large-Hauts-de-France のパブリックコレクションとなる。国内外でのプロジェクト多数。<https://arahasas.com>

■本件に関するお問い合わせ先 千島土地株式会社 担当：宇野

〒559-0011 住所：大阪市住之江区北加賀屋 2-11-8 北加賀屋千島ビル 4F

TEL：06-6681-6646(平日 9:30-17:30) / FAX：06-6681-6188 / Email：y.uno@chishimatochi.com

■同時開催 / ART OSAKA 2022■



現代美術のアートフェア「ART OSAKA 2022」が大阪市中央公会堂とクリエイティブセンター大阪（以下 CCO）にて同時開催されます。CCO で実施される「Expanded」は、日本初となる大型作品やインスタレーション等に特化した新セクションで、17 人による 14 プランの作品が集結します。

会期中 8～10 日は、大阪市中央公会堂と CCO 間を結ぶクルーズ船とシャトルバスを特別運行し、中之島と北加賀屋をアートで繋ぎます。詳細は [ART OSAKA ウェブサイト](https://www.artosaka.jp/2022/jp/) をご確認ください。

Expanded 開催概要

会期：2022 年 7 月 6 日（水）～11 日（月）

会場：クリエイティブセンター大阪（北加賀屋 4-1-55）

時間：6・7 日 13:00～20:00 / 8～10 日 11:00～20:00 / 11 日 11:00～17:00

入場：1,000 円 ※大阪市中央公会堂との共通チケットは 2,500 円

主催：一般社団法人日本現代美術振興協会（APCA）

URL：<https://www.artosaka.jp/2022/jp/>

■周辺アート施設 特別開館■

◇MASK (MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA)



元工場を改修した大型現代アート作品の収蔵庫。国際的に活躍する現代美術作家 7 名の作品をご覧ください。

参加作家：持田敦子、宇治野宗輝、金氏徹平、久保田弘成、名和晃平、やなぎみわ、ヤノベケンジ

開館日：7 月 8 日、9 日、10 日 11:00～20:00

<https://www.chishimatochi.info/found/mask/>

◇Super Studio Kitakagaya (SSK)



アーティスト・クリエイターのシェアスタジオ。多様なジャンルの 20～40 代の実力派・注目株のアーティスト・クリエイターが日々活動している“場”をご覧ください。期間中は SSK 内スペースにて展示も行います。

開館日：7 月 8 日、9 日、10 日 11:00～20:00

<https://ssk-chishima.info/>

■本件に関するお問い合わせ先 千島土地株式会社 担当：宇野

〒559-0011 住所：大阪市住之江区北加賀屋 2-11-8 北加賀屋千島ビル 4F

TEL：06-6681-6646(平日 9:30-17:30) / FAX：06-6681-6188 / Email：y.uno@chishimatochi.com

◇モリムラ@ミュージアム



美術家・森村泰昌の個人美術館。森村が芸術監督を務めた 2014 年の横浜トリエンナーレのテーマを再考する展覧会「華氏 451 の芸術・再考」が開催中です。

開館日：7 月 8 日、9 日、10 日 12:00～20:00

<https://www.morimura-at-museum.org/>

※展覧会は 8 月 21 日まで開催（金・土・日・祝のみ開館）

■北加賀屋へのアクセス■

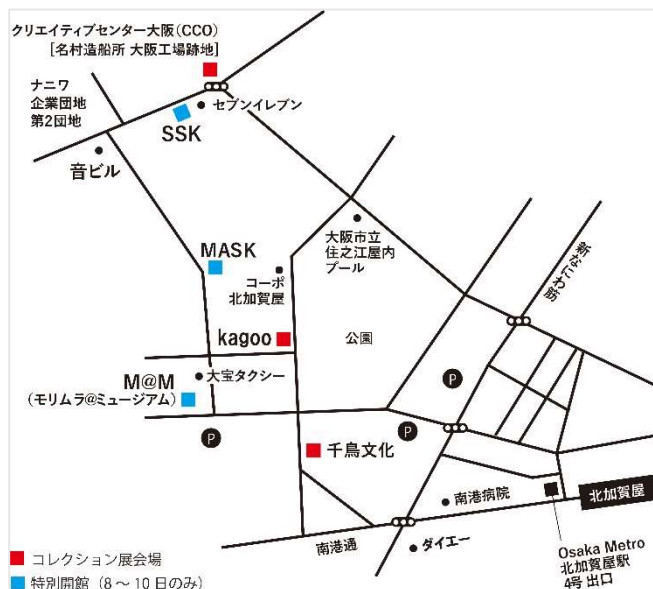
Osaka Metro 四ツ橋線「北加賀屋」駅

4 番出口より各会場まで徒歩 5～10 分

※JR新大阪方面からは、OsakaMetro 御堂筋線「大国町」駅で四ツ橋線に乘換

※阪神高速堺線「玉出」出口より約 5 分

※各会場に駐車場はありません（※CCO を除く）／近隣に有料駐車場有



■新 KCV 拠点 kagoo■



本展のメイン会場 kagoo は、もと家具の店舗兼事務所を再生した建物で、天井梁が特徴的な吹き抜け空間と 3 階建て部分の 2 つに分かれています。2021 年秋に、アーティスト・増田セバスチャンが個展を開催したことから活用がスタートしました。将来的にギャラリーやスタジオなどの誘致を目指しており、北加賀屋の新たな KCV 拠点として運営して参ります。

■本件に関するお問い合わせ先 千島土地株式会社 担当：宇野

〒559-0011 住所：大阪市住之江区北加賀屋 2-11-8 北加賀屋千島ビル 4F

TEL：06-6681-6646(平日 9:30-17:30) / FAX：06-6681-6188 / Email：y.uno@chishimatochi.com